

公文式本市場教室 火・木 3～7時 TEL 61-4936(上平方)

横割教室 月・水 3～7時 TEL 61-8891(福島方)

指導者：新妻ゆき子 携帯090-2260-0671

Eメール:yvonne-yukiko@mbi.nifty.com

携帯アドレス:yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp

ゆきこくもん

検索

ホームページ http://www.yukiko-kumon.com

2019年

ホームページへGo!→
スマホで教室だよりが見られます



教室だより5月号

新元号は「令和」に、出典は万葉集

4月30日の天皇陛下退位に伴い、皇太子さまが新天皇に即位する5月1日に『令和』に変わります。

出典は「万葉集」で、中国古典でなく、国書（日本古典）から採用したのは確認できる限り、初めてです。「大化」（645年）から数えて248番目の元号で、1979年制定の元号法に基づく改元は「平成」に続いて2例目となります。

進級・進学し、お子さまも新しい学年になって1ヶ月が経ちました。日差しも日増しに強くなり、疲れも少したまってきて、この時期には「もしかしたらスランプ？」と感じるようなこともあるかもしれませんね。何かに取り組むとき、成長を感じる時期とスランプを感じる時期は、年齢や経験などによって長短は変わってくるようですが、誰にでも交互にやってくるようです。ご家庭で「いつもと違うかな……？」と感じるようなことがありましたら、早めに教室までお知らせください。

公文式の創始者・公文 公（くもん とおる）先生の言葉より

“あれもこれもと欲ばらないのがコツ”

確実に学力をつけるには、学校で習うことのあれもこれも身につけさせようと欲を出してはいけません。毎日1教科30分ぐらいの無理のない学習で、それぞれの教科の「高校卒業までに必要な最も重要な根幹の部分」のみにしぼって学習を進めるべきです。そして、その根幹の部分とは、数学ならたし算・ひき算・かけ算・わり算から分数、方程式、因数分解、関数、微分・積分にいたる計算力であり、国語・英語なら短時間で長文の意味を確実に理解できる高度な読解力です。この根幹となる学力が十分に身につけば、その学力を突破口として、残りの部分は参考書などを使って自習することができるので、容易に習得できます。ですから長い時間をかけてあれもこれもと学習させる無駄を省くために制作されたのが公文式教材です。中学生のうちから、的をしぼった教材で学年を越えて各教科の土台となる学力をしっかりと身につけさせておいてあげれば、高校で「よくできる」子どもにすることは、それほど難しいことではありません。

2019年5月の学習日

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
日	月	火	水	木	金	土
			1 ●即位の日	2 国民の休日	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

本市場教室日□

横割教室日△

保護者様へお願い。

お休みのときは電話でもメールでも結構ですので連絡をお願いします。

5月分の会費引き落としは5月7日（火）です。よろしくお願ひいたします。

(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までに申し出下さい。

教室からご家庭に連絡される生徒さんの場合は固定電話・指導者携帯電話・メール等はいずれも10円納入願ひます。

*学習終了後、学校の宿題をやってもかまいませんが、おしゃべりしたり、だらだらやる子は、即退出してもらいます。ご了承ください。

*ゆき子の一言コラム

公文式学習法

直しが多かったときに、その辛さをわかってあげることこそ、いちばんの応援

公文式の学習は、その子その子の「ちょうど」にあわせて教材が用意されますから、いきなり難しくなることはありません。とはいえ、単元の最後のほうでは、いろんなパターンの問題がミックスして出てきたり、少し意地悪な問題や、根気を要する問題が出てきます。

公文式は、その日の教材を全部100点に仕上げないと教室から帰れませんので、時には直しが多くて、なかなか終わらない日もあるでしょう。

送り迎えて、教室の外で待っていて、なかなかお子さまが出てこない、イライラされることがあるかもしれません。やっと教室から出てきて、車のドアを開けた瞬間、「こんなに遅くまで、何やってたの?」と、思わず叱り口調でお子さまに声をかけていることがないでしょうか。

学習はすらすらできるときばかりではなく、間違いながら、それを直すことによって力をつけていく段階があります。どこが間違っていたのか、自分で見つけて自分で直すことで、注意力と粘り強さを身につけていくのです。間違いから学ぶことは、進歩・向上の鍵であり、最後までやりとげる姿勢は、その後の学業生活、社会生活にも大きく役立ちます。

お子さまがなかなか出てこない日は、まず「どうだった?」と聞いてあげましょう。

聞いてもらえば、子どもはその日の学習の大変さを説明できます。

何度も消してやり直した、少ししわくちゃになったプリントは、がんばったお子さまの証しなのです。

直しが多かったときに、その辛さをわかってあげることこそ、「がんばる力」を強くしていくための、いちばんの応援になると思います。

公文式がつけてくれる力

公文式は子どもたちにどんな力をつけてくれるのでしょうか。算数・数学力、国語力そして英語力という教科力がつくのは、言うまでもないことです。実は、公文式はこれらの教科力のほかに大事な3つの力をつけてくれるのです。そのひとつは反復練習力です。未知の問題に接したとき、その問題が解けるようになるまで繰返して練習する力、いわばねばる力をつけてくれます。

次のひとつは、特に国語や英語で身につくものなのですが、未知の言葉に出会ったとき、その言葉の意味を想像する力がつくのです。この力は本や文章を、速く深く読めることにつながります。

そして、最後のひとつは、自習する力です。未知の問題に直面したとき、先ほどの反復練習力と言葉の意味を想像する力と相まって、この自習力が抜群の効果を発揮して、考える力、考えぬく力をうみ出してくれるのです。

公文式が「能力開発塾」と呼ばれたり、公文式を長く続けた子が結果として「入試や英検に強い」と言われる訳はそこにあるのです。

保護者の皆様へ

いつもお子さまの学習を温かく見守っていただき、ありがとうございます。

さて、公文式教室では、下記の通り「5月無料体験学習」を実施いたします。

公文式学習の大きな目的は、子どもたちが自分から進んで学習する力と「高い基礎学力」を身につけること。「自分でできた!」の体験は子どもたちに大きな自信を与えてくれます。ぜひ新しい教科にチャレンジして、得意な教科を増やしてください。

まだ入会いただいていないご兄弟・姉妹の方がいらっしゃいましたら、ぜひ無料体験学習にご参加ください。また、お知り合いの方へ公文式学習をご紹介いただければ幸いに存じます。

一緒に学習する仲間は子どもたちにとって大きな励みとなります。

詳しくは教室までお問い合わせください。

教室での決まりごと。

①はきものはきちんとそろえよう!

②あいさつは おおきなこえで はっきりしよう!

③もちものには なまえ をかきましょう!

④でんわをかりたら かならず でんわ代10円 いれてください!

5月無料体験学習のご案内 ★

学習期間 5月18日(土)～5月31日(金)

期間中、2週間で計4回、公文式学習を体験していただけます。

費用は無料ですので、お気軽にご参加ください。